



令和8年度 大川小中学校グランドデザイン



【学校教育目標】 共に高め合い たくましく伸びる子ども

【重点目標】 **自ら 考え 判断し 行動する**

【育みたい資質・能力】 **新たな世界で自分らしく活躍できる力**

(自己調整力・コミュニケーション力・愛郷心)

主体的な生き方

「自己調整力」の育成

自主性から主体性へ、自己調整力の向上

- 個の思いを活かした活躍の場の設定
→ **達成感を実感**
- 自己を見つめ、表現する場の設定
(振り返り、話し合い、自由発言等)
→ **自己有用感の醸成**
- 他者(異学年、他校等)とふれ合う機会の設定
→ **適応力、コミュニケーション力の育成**
- 子どもと教職員が協働し、安心、安全な環境を構築
→ **自分らしく挑戦**

達成感の積み重ね
つなげよう

ふるさと大川を愛する心

「愛郷心」の育成

- お茶学習、そば学習等を通し、**大川の良さ、伝統を体感**
- 大川の魅力について、9年間を通して探究的に学び、**広く発信、地域に貢献**
- 主体的に学校を創ろうとする自治活動
- 地域と教育計画を共有し、**地域の教育力を活かす**、学校運営協議会との連携



大川ならではの 大川だからこそ

極小規模校だからできる
施設一体型小中一貫校だからできる
大川地区にあるからできる

ふかめよう

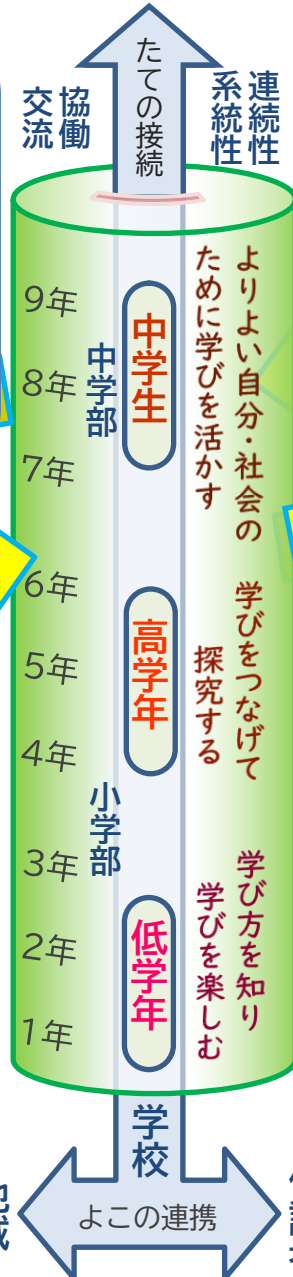
3ステージサイクル

つくろう

「確かな学力」の育成

子どもが夢中になって学びを深めるための授業実践

- 個の実態に応じた授業形態、深い学びにつなげる**授業方法の工夫**
- ・基礎基本の定着に向けた**個別支援**
- ・話し合い活動を通した**協働的な学び**
- ・学びの再構成に繋がる場の設定
- ・**板書、紙資料等の効果的な活用**
- 子どもの問いや思考をもとにした
単元展開、**探究学習**の導入
- ICT等の**情報活用能力の強化**
- ・ICTの効果的な活用、発信力育成



地域

よこの連携

保護者



コミュニティ・スクール (学校運営協議会)

【学校経営の基盤】

「未来につながる学び」

「可能性の伸長と開花」

「みんなで創る学校」

- (1) 一人ひとりの命と人権を守り、子どもの可能性を引き出す学校
- (2) 子ども、保護者・地域、教職員が協働して創り上げる学校
- (3) 学びを推進し、未来を創る力を育む学校 (学び推進部・未来づくり推進部)
- (4) 日常活動を大切にしつつ、危機管理を迅速かつ的確に行う学校
- (5) カリキュラムマネジメントの実現を通して、小中一貫教育を充実させる学校